

「パッカソン Hack for Pacific League 2017」

参加規約

この規約（以下、「本規約」といいます。）は、パ・リーグウォーク実行委員会、株式会社スノウロビン（以下、全て総称して「主催者」といいます。）が開催する上掲のアイデアソン・ハッカソン（以下、「本イベント」といいます。）に参加する際に、参加者に遵守していただく事項を定めています。本イベントへの応募、その他の方法で参加することにより、参加者は、本規約に同意したものとみなします。

1. イベントの概要

本イベントの日程、場所、参加条件等については【別紙】にて規定します。

2. 本イベントのために使用する既存素材について

参加者が、本イベントのために既存のソフトウェアやデータ、パソコン、デバイス、コンテンツ、API 等を利用する場合は、以下の条件に遵守するものとします。

① 主催者が用意する素材

本イベントのために主催者が用意するソフトウェア、データ、パソコン、デバイス、コンテンツ、API 等（以下、「主催者の素材」といいます。）に係る知的財産権等の一切の権利は、主催者または主催者に当該権利を許諾した第三者に留保されます。

参加者は、本イベントの開催期間中、本イベントのためにのみ、「主催者の素材」を利用することができるものとしますが、本イベント終了後は、主催者の素材を利用することはできません。参加者のパソコン等に主催者の素材やその複製物が保存されている場合は、主催者が認めた場合を除いて、すべて削除するものとします。

② 参加者の素材の持ち込みと利用

参加者は、自己が所有するソフトウェア、データ、パソコン、デバイス、コンテンツ等（参加者が持ち込んだものを以下、「参加者の素材」といいます。）を持ち込みや利用が認められる場合は、自己の責任と費用において利用することができます。参加者の素材に関して、第三者からの権利の主張、異議、苦情、損害賠償等の請求（以下、「クレーム」といいます。）があった場合には、当該参加者の素材を持ち込んだ者の費用と責任において、これを解決するものとし、主催者は一切の負担をしないものとします。

なお、次項で定義する成果物に参加者の素材を利用した場合においても、既存の知的財産権は移転しないものとしますが、当該成果物に含まれる部分に限って、主催者又は／及び他の参加者は、本規約

の定め範囲で、成果物全体を利用することができるものとします。

③ 第三者の素材の利用

参加者は、本イベントにおいて、市販ソフトやフリーソフト・オープンソースソフトウェア (OSS)、イラスト画像、写真等の市販品やフリー素材等の第三者の素材を本イベントで利用することができます。ただし、利用に際してはそれら第三者の素材に係るライセンス条件を遵守の上、適切な範囲で使用するものとし、ライセンス違反する行為等の第三者の権利を侵害してはならないものとします。第三者の素材に関して、第三者からの権利の主張、異議、苦情、損害賠償等の請求（以下、「クレーム」といいます。）があった場合には、当該参加者の素材を持ち込んだ者の費用と責任において、これを解決するものとし、主催者は一切の負担をしないものとします。

3. 本イベントで新規に作成する成果物

参加者が、本イベントにて新たに作成したものについては、以下のとおり取り扱うものとします。

① 新規に作成した成果物の権利

デザインやプロトタイプ等、本イベント中、参加者が新規に作成した、文書、スケッチ、図、3D データ、CG データ、写真、音声、動画、ソフトウェア、ハードウェアのプロトタイプその他作業過程で中間的に生成・取得したものを含め一切のもの（著作権、発明、アイデア、ノウハウ、コンセプト等を含むがこれらに限定されないものとし、以下、「成果物」といいます。）については、主催者及び全ての参加者は、それぞれなんらの制限なく、無償で、非独占的に、成果物を自由に利用し、利用させ、発展させることができるものとします。

② 禁止事項

成果物に関しては、他者を誹謗中傷するもの、特定の団体・宗教・思想を過度に宣伝・賛美するもの、わいせつなもの、違法行為や反社会的行為を助長する者、法令に違反するもの、他者の知的財産権を侵害するもの、コンピュータウイルスや不正プログラムを動作させたり、これらを他者に利用させたりするようなものであってはならないものとします。

4. 情報取扱い

① 秘密情報の非開示

参加者は、本イベントの趣旨より、自己の非公開を望む情報、著作物、発明、アイデア、並びに、第三者から秘密保持義務を負っている情報については開示しないものとします。

② 本イベントの撮影と情報の公開

主催者は、本イベントの実施に関して、写真やビデオを撮影し、取材し、報道その他の商業上の目的のために、撮影した写真または動画、取材内容、成果物を公開することができるものとします。（新

聞・雑誌・ウェブニュース等のメディアへの掲載許可を含む。) 参加者は、当該利用及び公開に同意したうえで、本イベントに参加するものとし、当該範囲においては、著作権、肖像権、氏名表示に関する権利、プライバシー権等の行使をしないものとします。

③ 個人情報の取扱い方針

本イベントの開催にあたって主催者が知り得た参加者の個人情報について、主催者は、個人情報の保護に関する法律にしたがって取扱い、参加者の同意なく、本イベントに関連して参加者に連絡をとること以外の目的での利用または他の第三者への提供はしません。

5. ハッカソン等終了後のフォロー

ハッカソン等の終了後、優秀な成果物及び参加者には、主催者、または、関心のある企業とのマッチングや、概念実証、共同研究による更なるプロトタイプの開発など、継続して行っていく場合があります。このとき、主催者および参加者は、具体的な進め方や条件等について、誠実に協議を行うものとします。

6. 免責

主催者は、本イベントの実施に関するあらゆる過程において生じた、ネットワーク、電話機、電子機器、コンピュータ、ハードウェア、ソフトウェアの不具合、異常、または不正アクセス等の第三者の行為について、一切の責任を負わず、それらによって、参加者が被った損害等について、一切責任を負わないものとします。

7. 輸出管理

参加者は、本イベントの実施及び創出される成果物について、輸出管理に関する法令を遵守するものとします。

8. 反社会的勢力の排除

主催者は、参加者が暴力団やその関係者、その他反社会的勢力に所属している、または関与していると判断した場合、本イベントへの参加をお断りします。また、その他主催者の指定する応募条件に合致しない場合や、主催者の業務上支障をきたすと判断する場合は、参加をお断りする場合があります。

9. 本イベントの中止

主催者は、天災その他の原因で、本イベントの運営上やむを得ない場合には、参加者に事前の通知なしに本イベントを中止、中断または内容を変更することができるものとします。この場合、主催者は、参加者に

対し、事前の通知を行うものとします。

10. 本規約の変更

主催者は、主催者において本イベントの目的のために必要と判断した場合には、本規約は参加者に事前の予告なしに変更することができるものとします。

11. その他

本規約の効力、履行および解釈については、日本法に準拠するものとし、また本イベントに関する訴訟については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。その他本イベントについて疑義や取り決めがないことが生じた場合、主催者の決定をもって最終判断とするものとします。

「本イベント」へ参加することと、参加規約内容について承諾します。

以上

氏名： _____

平成 年 月 日

別紙

1. イベントの概要

本イベントの概要は次の通りです。

- ① 目的：野球の新たな観戦スタイルを創るソフトウェア、ハードウェアの開発
- ② 日程：3月4日（土）9:30～18:30（受付開始 9:00）：アイデアソン
3月5日（日）9:30～19:00（受付開始 9:00）：ハッカソン、発表および表彰
- ③ 場所： The DECK（最寄り駅：大阪市営地下鉄「堺筋本町」駅直結）
- ④ 参加費：なし

※会場への交通費や宿泊費は参加者の負担となります。

2. 参加資格・応募条件

次の条件をすべて満たす方の個人またはチーム（3名以上7名以下）で参加し、主催者指定のウェブフォームにて個人ごとに申込みを行ってください。

- ① 高校生以上であること（18歳以上推奨）
※但し、20歳未満の未成年の方が参加する場合は、親権者の同意書が必要です。
- ② アプリケーションやハードウェア、ウェブサービスのプロトタイプを開発できるエンジニア、同サービスを企画できるプランナーやディレクター（企画・マーケティングの方も含む。）、UIなどを作ることができるデザイナー、等のスキルや経験を持つ人であること
- ③ 本イベントの全日程に参加可能であること
- ④ 本イベントの参加が第三者との雇用関係等の契約に違反するものではないこと
- ⑤ 本イベント中に、写真やビデオを撮影し、取材し、報道その他の商業上の目的のために、撮影した写真または動画、取材内容を公開等して使用されることに同意していること。また、自身が写っている写真や動画公開され使用されることに同意し、肖像権や氏名表示に関する権利、プライバシー権などの一切の行使をしないこと。

3. 主催者による参加者の決定

主催者は、抽選等により、本イベントに参加いただく方を70名程度決定し、連絡を行います。

4. 主催者による参加者の取り消し

主催者は、参加者の決定後であっても、参加条件を満たしていなかったり、虚偽の申告があったり、もしくは、他の参加者等の迷惑や、本イベントの運営を妨げるような言動をし、またはその恐れがある場合等

は、本イベントの参加をお断りすることができるものとします。

5. 審査と賞品

(1) 審査と入賞者の決定

主催者およびゲスト審査員による審査を行います。

(2) 賞について（予定）

- ① グランプリ：（1チーム）：ロイヤルシートによる観戦
- ② 準グランプリ：（1チーム）：サイン入りグッズ
- ③ その他、API 提供企業賞

(3) 賞品の受け渡し方法

イベント終了後に個別に事務局よりご連絡します。

6. 参加者の素材の利用について

参加者は、自己が所有するソフトウェア、データ、パソコン、スマートデバイス、コンテンツ等（参加者の素材）について、自己の責任と費用において、本イベントで利用することができます。

以上